



各位

一般社団法人 半導体産業人協会

理事長 橋本 浩一

講演企画委員長 有門 経敏

SSIS フォーラムのお知らせ

拝啓

半導体産業人協会では情報交流の促進と産業人の啓発を目的として定期的に講演会を開催して参りました。長い歴史を持つ講演会ですがこの度、より時流に沿った内容を幅広く取り込むために、下記のように変更致します。

- ① 名前を「SSIS フォーラム」と改めます。
- ② 会場を品川区立総合区民会館「きゅりあん」(JR 大井町駅隣接)に変更して交通の便を改善します。
- ③ 講演を 2 本立てとし、テーマは“デバイスとアプリ”、“部品とシステム”など作る側と使う側とを対にしたテーマ選定とします。

来る4月、神永晋氏(SPP テクノロジーズ・エグゼクティブシニアアドバイザー戦略会議議長)と伴秀行氏(日立製作所・中央研究所・主管研究員)をお招きし、「ビッグデータの拓く新しい世界」と題して第1回目のSSIS フォーラムを開催致します。

神永氏には1兆個のセンサーが創り出す新しい社会についてご講演いただき、一方、伴氏にはデータのヘルスケアへの活用事例についてご講演いただきます。

また、講演終了後、講師を交えた交流会を設けておりますので、忌憚のないご意見を交換していただければ幸いです。大変貴重な機会ですので皆様多数のご参加をお待ち申し上げます。聴講ご希望の方は下の申込票により事務局までお申込み下さい(E-mail 申込可。その場合お名前・会員/一般の別・連絡先を明記下さい。

敬具

【2015年4月度SSISフォーラム】

講演Ⅰ：トリリオン・センサの創り出す新しい社会

～日本の技術が世界を変える～

神永 晋氏 (SPP テクノロジーズ)

講演Ⅱ：センサと情報が切り開く

新しいウェルネス社会の実現

伴 秀行氏 (日立製作所)

期日：4月8日(水) 14:30-17:00

講演会終了後 名刺交換会・交流会を催します。

会場：品川区立総合区民会館「きゅりあん」第2講習室

(品川区東大井 5-18-1, TEL: 03-5479-4100)

JR 京浜東北線大井町駅隣接

参加費：SSIS 会員：3,000円 (交流会込み)

非会員聴講料：4,000円、交流会＝2,000円 (参加費は当日会場にて申し受けます)

なお、会員でない一般の方は当日入会可です。



SSIS 事務局行 (Fax : 03-6457-3246 E-mail : info@ssis.or.jp でも承ります)

SSIS フォーラム 参加申込票

4月8日の講演会 []、交流会 [] に出席します
(参加するものに○をお付け下さい)

お名前：

Tel：

(個人会員でない方は団体名もご記入下さい)：



4 月度 SSIS フォーラム

I . トリリオン・センサの創り出す新しい社会 ～日本の技術が世界を変える～

講師：神永 晋 氏

SPP テクノロジーズ(株) エグゼクティブシニアアドバイザー戦略会議議長

II . センサと情報処理が切り開く 新しいウエルネス社会の実現

講師：伴 秀行 氏

(株)日立製作所 中央研究所 主管研究員

日時：4 月 8 日(水) 14 : 30 – 17 : 00

会場：品川区立総合区民会館 きゅりあん (東京・大井町)

I . トリリオン・センサの創り出す新しい社会～日本の技術が世界を変える～

< 講演内容 >

1. トリリオン・センサ
2. トリリオン・センサ・サミット
3. センサ・MEMS の発展
4. MEMS
5. 日本の課題

< 講演要旨 >

年間 1 兆個のセンサを使用する社会を目指す、トリリオン・センサは、Abundance¹⁾ (潤沢な世界²⁾) の実現が、地球規模の課題を解決するという提言 1)2)を、全てのものがネットワークに繋がる M2M、IoT、IoE の潮流に合わせて、実現しようとするものである。医療・ヘルスケア/農業/環境/社会インフラなどのあらゆる部分がセンサで覆われネットワークに接続されることにより、ビッグデータの適用範囲を拡大し、社会や生活を大きく変えることになる。トリリオン・センサの目的は、新しいセンサの開発サイクルを加速することにある。その中心的な役割を果たすのが MEMS であるとともに、爆発的な用途拡大が予測されている中で、新たなニーズ・アプリケーションの出現が必須である。センサ・MEMS とその応用に関して長年にわたる実績を持つ日本が、この世界的な動きに主体的に関与することにより、日本の技術・ニーズが、地球規模の課題解決に大きく寄与することが期待される。

1) Peter H.Diamandis and Steven Kotler : “Abundance” , Free Press,(2012)



2) ピーター・H・ディアマンディス, スティーヴン・コトラー, 熊谷玲美訳:「楽観主義者の未来予測(上下2巻)」, 早川書房, (2014)

< 講師紹介 >

神永 晋 氏

SPP テクノロジーズ(株) エグゼクティブシニアアドバイザー戦略会議議長

1969年東京大学工学部機械工学科卒業、住友精密工業株式会社に入社。1981年から、欧州事務所長としてドイツに6年間在住。1995年から、英国に4年半在住し、買収した企業の経営と技術開発を指揮、ボッシュプロセスに基づくシリコン深掘り技術(DRIE)を世界で初めて装置化し、その後の全世界におけるMEMSの飛躍的な発展のキーテクノロジーとして貢献した。2000年に取締役、2002年常務取締役を経て、2004年から8年間、住友精密工業の代表取締役社長を務めた。25年を超えるMEMSとの関わりの中で、自社における研究開発に加えてM&Aによる微細加工プロセス装置ラインナップ拡充を進めるとともに、MEMS ジャイロ事業、ワイヤレスセンサネットワークへとMEMS関連事業のグローバル展開を推進した。国内における産学連携はもとより、海外の研究機関との連携も深めた。2012年社長退任後は、関連会社 SPP テクノロジーズ株式会社エグゼクティブシニアアドバイザー戦略会議議長として、MEMS 微細加工技術事業を推進している。2013年に米国でスタートしたトリリオン・センサ・プロジェクトでは、長年の旧知である米国の主宰者グループとともにその推進活動に参画している。日本機械学会フェロー、カリフォルニア大学バークレー校アドバイザーボード委員。兵庫県立大学大学院経営研究科客員教授。業界誌等に執筆多数。国際会議、シンポジウム、セミナー等における講演機会も多い。

II. センサと情報処理が切り開く新しいウェルネス社会の実現

< 講演内容 >

1. はじめに
2. リストバンド型生活モニタ装置
3. はらすまダイエット
4. まとめ

< 講演要旨 >

我々は、日常生活のあらゆる場面で、より健康的な生活につながる「もの」「情報」「サービス」などを享受できるウェルネス社会の実現を目指し、研究開発に取り組んでいます。本講演では、健康分野の取り組みに焦点を当て、リストバンド型生活モニタ装置、健康支援サービス「はらすまダイエット」を中心に、競技スポーツや健康増進への応用など、様々な実例を交えてご紹介させていただきます。人は健康によいと理解できても生活習慣をかえることが難しいという課題を、様々なデータと情報処理技術でサポートしていく取り組みについてもご紹介致します。

< 講師紹介 >

伴 秀行 氏

(株)日立製作所 中央研究所 主管研究員

1987年 株式会社 日立製作所 入社 その後、医用画像診断装置の研究開発に従事

1999年 米国アリゾナ大学にて共同研究

2000年 帰国後、新たに予防・健康増進分野の研究開発に従事 現在に至る 工学博士



本講演会の情報および協会の活動の最新情報は、ホームページでご覧いただけます。
<http://www.ssis.or.jp>